



くしま

10

OCTOBER.2011

No.896



Special feature



第1特集／百光年の輝き

第2特集／行政改革の取り組み

百光年の輝き

刻んできた百年の時に思いをはせて、お祝いを贈ります

市内には百歳以上の方が30人います。

一世紀という時間を超えて、今も元気に暮らしている100歳以上の高齢者の方々。串間市では、長年にわたり社会のために尽くしてきた高齢者を敬う日である9月19日の「敬老の日」を前に、そのような高齢者の皆さまへ長寿祝い金を贈りました。今年度の対象者数は、80歳が331人、90歳が129人、100歳以上が30人です。

6日には、100歳以上の方々を野辺修光市長が訪問し、長寿祝い金と花束を手渡しました。今年度100歳を迎える11人の方々には、「祝状」が併せて贈られ、100歳の節目をお祝いしました。それぞれの訪問先では「ご長寿、おめでとうございます」と笑顔で話

を交わします。来年もぜひお祝いしたいので、長生きしてください」と野辺市長が一人ひとりに声をかけると「お祝いに来てくれてうれしいです。ありがとうございます」と笑顔で話す場面が見られました。

市内の100歳以上（本年度末での年齢）の方の中で、最高齢は106歳の黒木カチヨさん。次いで104歳の岩本チャコさん、武田ハルさん。103歳の堀口フジさん、岩満ツヤさん。102歳の谷口フミヨさん、蓑方茂さん、野邊トシヨさん、川崎ヤエ子さん、清水シヅヨさん、水元正一さん、古川ツヨ子さん、岸ナツさん。101歳の谷口誠三郎さん、松濱キクヨさん、下舞スエさん、門川シヅヨさん、水元ミノブさん、松田フミエさん、瀬戸内ナルさん。100歳の井手ユリさん、吉田芳之さん、本田ヌイさん、永井ジンチヨさん、津曲キクさん、松田光義さん、諏訪孝顕さん、舟井トミさん、野邊マチヨさん、谷口タツさんの30人です。

百年の時を刻み続けてきた皆さん。その皆さんが、これから更なる時を重ねていくことを願い、長寿をお祝いをいたします。



吉田 芳之さん (100歳)



井手 ユリさん (100歳)



永井 ジンチヨさん (100歳)



松田 光義さん (100歳)



諏訪 孝顕さん (100歳)



谷口 タツさん (100歳)



津曲 キクさん (100歳)



本田 ヌイさん (100歳)



野邊 マチヨさん (100歳)



下舞 スエさん (101歳)



松田 フミエさん (101歳)



松濱 キクヨさん (101歳)



瀬戸内 ナルさん (101歳)



谷口 誠三郎さん (101歳)



門川 シヅヨさん (101歳)



岸 ナツさん (102歳)



古川 ツヨ子さん (102歳)



水元 正一さん (102歳)



清水 シヅヨさん (102歳)



川崎 ヤエ子さん (102歳)



谷口 フミヨさん (102歳)



蓑方 茂さん (102歳)



野邊 トシヨさん (102歳)



岩満 ツヤさん (103歳)



岩本 チャコさん (104歳)



武田 ハルさん (104歳)



黒木 カチヨさん (106歳)

「小さくて効率的な自治体」 の実現に向けて

行政改革の推進は開かれた地方分権社会の構築を目指すため、市民と行政が協働して最少の経費で最大の効果を生み出すまちづくりを進めていくことが求められています。

また、人口の減少、少子・高齢化の進行、社会経済環境の急激な変化に加え、地方分権の進展など本市を取り巻く環境は大きく変化しており、財政事情が極めて厳しい中であって、簡素で効率的・効果的な行政運営が求められています。平成22年度に実施した行政改革の主な取り組み状況をお知らせします。

平成22年度「行政改革」の主な取り組み状況

実施項目	取り組み状況
(1) 職員の意識改革と資質の向上	
・実績主義に基づく人事制度の検討	平成21年度に導入した「人事評価制度」について人事評価研修を実施し、目標の立てかた、評価方法などの理解を深めるとともに、評価結果については人事配置などの参考として活用しました。
・ゼロ予算事業の推進	各課から提案されたゼロ予算事業を取りまとめ、30のゼロ予算事業に取り組みました。 (主なゼロ予算事業の取り組み) ・月に2回、職員が自治会に行政連絡文書を配達しました。(効果額:946千円) ・職員による市役所敷地内などの清掃に取り組みました。 ・市役所に設置しているAEDの無料貸し出しを行いました(3件) ・電気代の削減や急激な温度変化による体調不調などを防ぐため、夏は軽装、冬は一枚羽織る、ひざ掛けを使うなどして、暖・冷房を作動させる時間を短くしていくクールビズ・ウォームビズ徹底運動に取り組みました。
(2) 市民との協働による市政の確立	
・自治会との協働	自治会制度検討会での協議を踏まえ、必要とされる支援などを調査するため、市内153地区の自治会長にアンケート調査を行いました。
・災害時要援護者避難支援	災害時に家族以外の第三者の支援がなければ避難できない方(高齢者・妊産婦など)の避難支援体制整備が必要なことから、「避難支援体制」「情報伝達」「避難所における支援」などを定めた「串間市災害時要援護者避難支援プラン(全体計画)」を策定しました。

(3) 時代に即応した行政組織機構の整備	
・組織機構の見直し	時代に即応した組織づくりを行うため、組織改編を行いました。 ・商工観光部門の充実・体制強化を図るとともに、観光スポーツランドを推進するため、商工観光スポーツランド推進課を新設 ・自治会やNPOなどの市民団体との協働を推進するため、協働に関する専門の係として市民協働係を新設 ・農林水産業に係るさまざまな事業計画・実施について連携と振興を図るため、企画部門である農政企画課(農業委員会)と事業部門である農林水産課に分離 ・上水道および下水道の料金徴収などの一元化を図るため、下水道部門を水道課に移管し、課の名称を水道課から上下水道課に変更
(4) 自主性の高い財政運営の確保	
・経常経費の見直し	当初予算編成時に各課などにおける全体の範囲内における一般財源を基準とした範囲額において、前年度当初予算額の範囲内としました。
・負担金・補助金の見直し	市単独による各種運営補助金および事業補助金について、前年度当初予算額の範囲内としました。 ・廃止 2件 ▲1,240千円 ・減額 16件 ▲25,531千円
・未利用財産の売り払い	未利用財産の売り払いについては、HPや紙面による情報発信を行い、未利用財産の処分を進め、維持管理費の縮減、財源確保を図りました。 ・土地 11件 55,245,542円 ・建物 1件 3,400,000円 ・物品 1件 5,000円 合計58,650,542円
・行政評価の充実	平成23年度から発効する「第5次串間市長期総合計画」と連動するため、これまでの事務事業評価に加えて成果指標を設けた施策評価を組み入れ、活動指標・成果指標を数値化するなど、評価シートなどを全面的にリニューアルし、行政評価の充実に取り組みました。 ●対象事業 220事業 うち継続する事業 170事業 新規事業 32事業 完了・その他 18事業 継続事業(170事業)・新規事業(32事業)のうち、採択した事業は193事業、不採択事業5事業、保留事業4事業となっています。
・未収金の徴収体制の確立	市税などは平成18年度より導入した滞納整理指導官の指導を受け、差押え予告・差押え・公売予告等の滞納処分の徹底、納税相談による分割納付の徹底による税負担の公平性の確保に努めました。 (平成22年度収納率等) ・市 税……………現年度 96.75%……………過年度 20.48% ・国民健康保険税……………現年度 92.60%……………過年度 21.67% ・介護保険料……………現年度 98.88%……………過年度 24.49% ・後期高齢者医療保険料……………現年度 98.89%……………過年度 35.85% ・保育料……………現年度 96.71%……………過年度 17.99% ・市営住宅使用料……………現年度 98.46%……………過年度 9.15% ・下水道負担金……………現年度 93.67%……………過年度 20.00% ・下水道使用料……………現年度 98.93%……………過年度 63.36% ・水道料(上水)……………現年度 99.30%……………過年度 88.05% ・水道料(簡水)……………現年度 99.39%……………過年度 50.47% ・診療費患者負担金……………現年度 97.85%……………過年度 56.71%
(5) 事務事業の整理合理化及び業務執行方式の見直し	
・選挙開票事務の迅速化	開票台の工夫、投票用紙読み取り機の導入、職員への研修などを行い、開票事務の時間短縮、経費削減を図りました。 ・参議院議員選挙(30分短縮) ・串間市長選挙(30分短縮) ・宮崎県知事選挙(30分短縮)
(6) 定員管理の適正化および給与等の見直し	
・定員管理の適正化	定員管理計画を作成し、平成25年度までに22人の削減を目指します。 平成22年度の計画は6名削減の374名としていましたが、病院医師2名の不補充もあり8名減となっています(平成22年4月現在372人)。

モチモチもちアワ

懐かしい昔の味わいを楽しんでいます

稲穂のように頭をたれるアワ。北方・前田地区にお住いの有嶋智布子さんが作っているのは、五穀の一つであるもちアワです。

アワは古来より伝わる穀物の一つ。日本では、米の栽培が始まる前から食べられていました。しかし現在、アワはあまり栽培されていません。

「昔はみんなアワを食べていたんですよ。そのことが懐かしくて。それがアワ作りを始めた理由ですね」と話す智布子さん。そんな思いから親せきに種を分けてもらい始めたアワ作りは、今年で8年目を迎えます。



アワ作りの栽培期間は米作りと同じ時期です。3月に畑に種をまき、7月に収穫します。「米と同じ時期に作るけれど、米作りよりも大変です。生えたばかりのアワは雑草と見分けがつかないので、注意しながら雑草を取ってあげないといけない」と智布子さん。「それでも7月の収穫期にたわわに実ったアワを見るのが何よりの楽しみです」と笑顔で話します。



有嶋智布子さん(76歳) 農業を使わずに作るわが家のアワはスズメたちにも大人気。いつも食べられてしまうけれど、スズメもおいしいものが食べたいですね。

智布子さんが作っているのは粘り気のあるもちアワ。お米と一緒に炊くとおこわのような食感が楽しめます。智布子さんのお薦めの食べ方はアワもち。普通のおもちより胃もたれせず、食べやすいとのこと。特に芋あんを入れたものが家族の一番人気です。「お正月には芋あんのアワもちを作るのが恒例行事。みんなが楽しみにしてくれるのが一番うれいですね」と智布子さんは話してくれました。



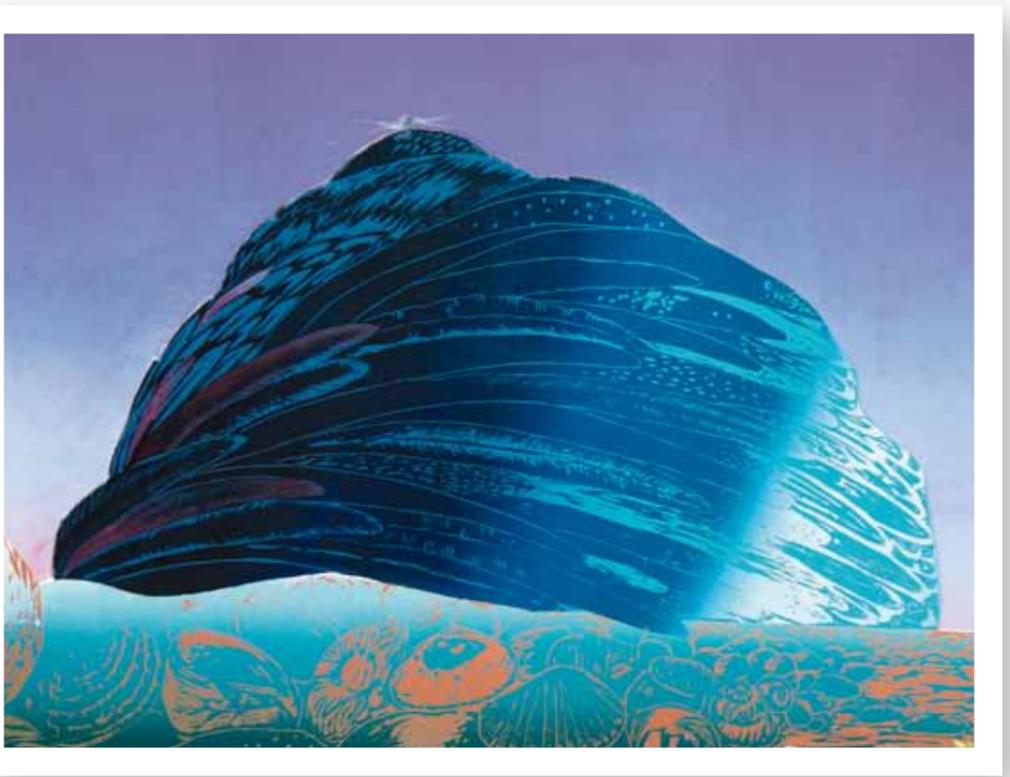
【アワ】アワ(粟、学名Setaria italica)は、イネ科エノコログサ属の多年草。雑穀類。東アジア原産で高さは1~2mまで伸びる。エノコログサを原種とするといわれる。穂は黄色に熟し、たれさがる。温暖で乾燥した風土を好み、生育期間が3~5カ月と短い。高地や高緯度地域でも栽培することができる。

How to cook



アワもち
◎材料
・もちアワ……………1合
・もち米……………1合

- ◎作り方
①もちアワともち米をよく洗い、一晩水にひたしておく。
②ひたしたものを30分ほどざるに掛けて、水気を切る。
③もち米の上にもちアワのをせ、蒸し器で蒸す。
④蒸したものをすり鉢などでなめらかになるまでつぶつぶしていく。
⑤お好みで芋あんを入れたり、しょうゆをかけたりして食べる。



ちえこさんの作品「標・エッグ岬」。繊細な青色が印象的で美しい。

色を使うことが好き

趣味はパッチワークに編み物、絵画。肩書きはインテリアデザイナーに蠟(ろう)フラワー講師、そして版画家。福島・東塩町地区在住の岬ちえこさんの経歴はまさに多彩。そして何より多才といった印象。でも、ちえこさんにとっては「全く違うものに見えるけど、色を使って表現するという点は全部同じ。だから、どれも絵を描くみたいな感覚」と謙遜します。



ちえこさんはインテリアデザイナーを学び、大阪で店舗設計や室内装飾の仕事に就いていました。「喫茶店の設計をしたり、ショールームのディスプレイをしたり。これもわたしにとっては絵のよきなものです。ふりかえれば、絶えず絵を描き続けている」とちえこさん。

住み慣れた大阪から串間に帰郷して約2年半。現在は版画の創作活動に情熱を注いでいます。主なテーマは『自然』。その理由を「串間は



岬ちえこさん(55歳) 最も好きな場所は都井岬。「悲しくなるほど美しく、胸にキュンとくる」と少女のような一面をのぞかせる。

生命の循環が顕著に見える場所。水の流れ、草の香り、風の音―と五感に訴えるものがとても豊かだから」と話します。そんなちえこさんの版画『標・エッグ岬』も都井岬の自然がテーマ。鳥が卵を抱く姿をモチーフに自然を表現したこの作品は、春陽会主催の全国公募展『第88回春陽展』版画の部で見事入選。同時に10年連続入選という快挙も成し遂げました。

「これからずっと自然をテーマに絵を描き続けたい」とちえこさん。自ら設計した自宅のアトリエで、美しい色彩の色鉛筆やクレパスなどの画材を手に「きれいでしょ」と笑う姿が印象的でした。

THE SLOW LIFE

THE SLOW FOOD





日本のふるさと宮崎国体 2029

昭和54年10月14日～19日、「日本のふるさと宮崎国体」秋季大会が県内各地を会場に開催。串間市は卓球競技の会場に選ばれました。都井岬灯台では『串間の火』を採火、市民により炬火リレーされました（国体では、五輪の聖火にあたる火を炬火と呼び、開催市町村ごとに採火・命名することになっています）。～昭和54年10月発行・広報くしまから～



保育園児に歓迎される各県卓球選手団



My Town Topics まちの話題

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

Scene 6

秋の味覚イセエビ汁に舌鼓



9月18日、串間市漁協で『イセエビ祭り』がありました（主催：串間市漁協）。この祭りは、イセエビ漁が解禁になる9月の恒例行事。毎月第3日曜に開かれる朝市『よかむん市』（主催：串間市地場産業進行対策協議会）との同時開催で、市内外から多くの人々が訪れました。会場ではイセエビの味噌汁や甘しょの天ぷらが振る舞われ、秋の味覚に舌鼓を打つ家族連れの笑顔が見られました。



みそ汁楽しみ

福島小学校1年 中村淳之助くん

今日は、おじいちゃんと一緒に来ました。このまつりには、何回か来たことがあります。今朝は来るのが少し遅かったので、みそ汁が食べられず残念でした。おじいちゃんがイセエビを買ってくれるので、家に帰ったらみそ汁にして食べたいです。

Scene 5

名月の宴で無礼講メゴスリ



9月10日、大東・広野地区で無病息災と五穀豊穰を願う祭り『もぐらもち』がありました（主催：広野地区）。来訪神メゴスリに扮した住民が月見の祝座に上がり、家人に祝儀を要求するなどの無礼講を働きました。地区の子どもたちはメゴスリ来訪の合図「もぐらもちゃんどこせ」のかけ声を元気に連呼。降り出した雨に負けじとわらづとで地面を打ち、祭りを盛り立てていました。



元気が圧巻

東京都在住 三輪京子さん

今年で2回目の見学です。出身地茨城にもわら束で地面を打つ祭りがあり、趣味で似たような祭りを調べています。他でも同様の祭りを観ましたが、こちらの子どもの元気さは際立っていますね。地域の方には優しく迎えられ感謝しています。

Scene 4

救急医療への理解を深めて



9月9日、救急の日にちなみ、金谷小学校（小野きよか校長・全校児童26人）で、『救急の日イベント』がありました。同イベントは消防本部主催によるもので、救急業務などに対する理解と応急手当の普及啓発活動を目的としています。イベントには全校児童が参加。講話やAEDを使った救命処置の実演、救急車の内部見学などがあり、児童は熱心に耳を傾けていました。



勉強になった

金谷小学校5年 隈本光里さん

倒れた人の救急処置法を見たことがなく、勉強になりました。救急車の中では体内の酸素を測る機械を見学しました。心臓マッサージなどの心肺蘇生法は自分でもできると思いますが、少し専門的な内容になると自分には難しいなと思いました。

Scene 3

海自輸送艦『ゆら』が寄港



9月4日、福島港に海上自衛隊の輸送艦『ゆら』が寄港しました。『ゆら』は広島県呉地方隊に所属する人員・物資などの輸送艦。今回は、同自衛隊PRのため、艦艇広報の一環として寄港しました。午前9時半からは『ゆら』の体験航海があり、約150人が参加しました。また、港には制服の試着コーナーも設けられ、制服姿で『ゆら』と写真に納まる親子連れも見られました。



景色がきれい

大東小学校3年 深江和奈ちゃん

今日は、お母さんと一緒に来ました。水しぶきがいっぱいかかって濡れました。船が進むときは、海がビールの泡みたいになっていました。船は少し揺れて、特に曲がるときは怖かったけど、船からの景色がきれいで、とても楽しかったです。

Scene 2

ビーチバレー大会inクシマ



8月28日、今町浜特設会場でビーチバレー大会inクシマが開かれました（主催：ビーチバレー大会inクシマ実行委員会）。今回で11回を迎える同大会は夏の恒例行事として広く知られ、市内外から58チームが参加。熱戦を繰り上げました。見事、栄冠に輝いたのは、たべっちBCヤング（都城市）。晴天の空の下、心地よく吹く浜風に選手は夏を思い切り満喫していました。



夏の恒例行事

福島地区・塩屋原 前田治郎さん

市内の居酒屋で働いています。今日は、バレーのチームで参加しました。今年で9回目の参加です。夏の恒例行事でこの大会に出るのが夏の締めくりになっています。ひと夏の思い出ですね。来年も参加して、準優勝を目指すつもりです。

Scene 1

炎の軌跡に歓声『火まつり』



8月26日・27日、『岬の駅』都井岬前広場で火の祭典『都井岬火まつり』がありました（主催：くしま活性化委員会）。今回、メインイベントの柱松とともに大きな話題となったのは、27日に上演された市民ミュージカル『都井岬火まつり伝説・いのちのまつり』。大蛇退治の伝説を再現した同ミュージカルでは、手づくりの大蛇が岬の風に舞い、来場者はその迫力に圧倒されていました。



少し怖かった

都城市東小学校5年 平川賢市くんとお友だち

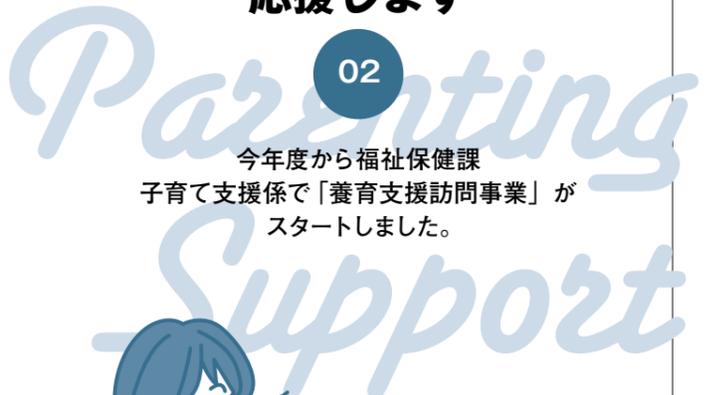
いとこが太鼓をたたくので、親せきのみんなと一緒に来ました。火まつりは初めてです。あんなに高いところに火が入るのは無理だと思いましたが、きれいに入ったのでびっくり。火のついた松明が落ちてくると聞いたので少し怖かったです。

子育てママを応援します

子育ては、楽しいことばかりではなく、辛いと感じることのほうが多いのではないのでしょうか？

だからこそ『楽しく感じる』ことができれば、それだけで笑顔になれるかもしれません。一人で悩んだり考えたりしないで、自分の気持ちを話してみても、人との輪を広げていきませんか。それが子育てを少しでも『楽しく感じる』コツかもしれません。かつて地域社会には、子どもを守り育てるための血縁・地縁による助け合いのしくみがありました。しかし、時代の移り変わりとともに、子どもや子育てを取り巻く環境も希薄になり（核家族化など）、身近に相談できる人がいなくて、毎日の子育てに悩む母親が増えてきています。そんな時代だからこそ、子育ての悩みを気軽に相談する相手がいるということが、大事なのです。この養育支援訪問事業は、子育ての悩みを抱えたお母さんや家族の方達を家庭への訪問という形で応援、支援する事業です。

子育て支援情報
「楽しく感じる子育て」を
応援します



現在、手当を受給している対象者の方（公務員の方は除く）には、子ども手当認定請求書を郵送いたします。早めに請求手続きをして下さい。
*発送は10月下旬を予定しています。

例えば…

育児不安を抱えているお母さんがいるという情報を得て家庭訪問を行い、必要があれば保育所入所へとつなげ、その後定期的な家庭や保育所への訪問をしながら、見守り続けています。

お母さんからの相談はもちろん、家族、近所、お友だちからの相談でも自宅を訪問します。お気軽にご連絡ください。

子ども手当が変わります

平成23年10月以降の新たな子ども手当制度、平成23年10月分以降の子ども手当を受給するには、これまで子ども手当を受給していた方も全員、認定請求が必要です。

平成23年度10月からの手当制度(平成23年10月分～平成24年3月分)

◎支給月額	
・0歳～3歳未満(一律)	15,000円
・3歳～小学校修了前(第1子・第2子)	10,000円
・3歳～小学校修了前(第3子以降)	15,000円
・中学生(一律)	10,000円

◎所得制限は無し

◎問い合わせ先 福祉保健課子育て支援係 ☎72-0333 (内線502・504)

がんばろう都井岬

海の幸バイキング開催

- 日時 10月22日(土) 午後6時～9時(ラストオーダー 11時8時半)
- 会場 「岬の駅」都井岬
- 料金
 - ・大人(中学生以上) 2,500円
 - ・小学生 1,500円
 - ・幼児 無料

●特典 前売り券を21日まで

にご購入して頂き、8人以上の団体で飲み放題をご希望のお客さまには大人1,000円で提供させて頂きます。また、団体以外のお客さまへもオリジナルカクテル100円引きなどのドリンク特別価格で提供させて頂きます。

※注意・特典は前売り券ご購入の方に限定させて頂きま

※前売り券購入方法 ①「岬の駅」都井岬で販売 ②直接購入する時間のない方

は20日午後5時までに岬の駅にご連絡ください。

●内容 串間市の豊富な海の幸を使った新鮮な魚料理をメインに、豊富なサイドメニュー。飲み放題メニューも充実。女性向けにオリジナルカクテルも用意。女子会などの集まりにも喜ばれる内容となっております。

春駒松花堂弁当が大人気

昨年4月に再出発した「岬の駅」都井岬では現在1階で売店、2階でレストランを営業しております。本日は人気のお料理を紹介。一番人気は春駒松花堂弁当です。弁当のフタを開けると、ちらし寿司、刺身、てんぷら、煮物、お味噌汁、サラダ、デザートなど8品

がきれいに並び、「わー(おいしそう・きれい)」とお客さまも思わず反応。もちろん食べ終わった後の反応も「おいしいし、量もちよっと多いくらい。大満足」と、感想を言って頂ける料理に日々成長しております。都井岬にいらしたお客さまへぜひご賞味いただきたい料理です。

次に人気があるのがチキン南蛮定食です。宮崎といえどチキン南蛮！と言われるほど定着していますが、都井岬でも大人気です。ボリューム満点で、お腹いっぱいになれること間違いなし。若い方のお昼ご飯にお薦めの料理です。

また、10月以降は新しいメニューを追加予定です。季節の食材を使った料



春駒松花堂弁当

理など、工夫をこらしたメニューを随時提供していきますので、楽しみにしてください。

志布志湾の雄大な景色を眺めながら食べる料理は、素晴らしいひとときになること間違いなしです。ぜひ岬の駅のレストランにお越しになって、最高の時間をお過ごしください。

団体に応じて料理・弁当も!

現在ツアーなどでレストランをご利用頂くお客さまには、価格・ご要望に応じて料理を提供させて頂いています。4月入社の新従業員からは「団体のお客さまは料理の写真をよく撮りますね」と反応が返ってきます。それもそのはず! あるときは魚のお造り、またあるときは鍋もの、刺身、煮物など味・量・価格はもちろんのこと、見た目でも喜んで頂ける内容です。

さらに、グラウンドゴルフなどイベントの弁当、運動会などのオードブルも価格に応じて対応しています。

●問い合わせ先 ①「岬の駅」都井岬予約担当 ☎76-1111

都井岬で秋の味覚を楽しんでください。 岬の駅で秋の味覚を満喫

子どもからお年寄りまで、仲間と一緒にいろいろなことを学んだり楽しんだり、生涯学習にチャレンジしましょう。

今回は、夏休みチャレンジ講座の様子などをお知らせいたします。



匠の技チャレンジ教室 参加者募集

親子で楽しく本格的な作品を匠と一緒に作ってみませんか。

●内容

- ・はんこづくりⅡ中国の「ろう石」という石に、鉄筆で名前を彫ってはんこをつくりまします。
- ・本立てづくりⅡ原寸図をもとに、のこ、かなづちなどを使い、本立てをつくりまします。

- 日時Ⅱ平成24年1月29日(日)午後1時～4時(両教室とも同じ日程です)
- 対象Ⅱ小学4年生から中学3年生までの親子
- 募集人数
・はんこづくりⅡ12組
・本立てづくりⅡ12組

- 場所Ⅱ串間市中央公民館
- 参加料Ⅱ無料
- ※材料および道具はすべて県技能士会連合会にて準備
- 申込締切Ⅱ11月15日(火)
- ※申込み多数の場合、抽選とさせていただきます

平成23年度 夏休みチャレンジ講座

今年の夏休みチャレンジ講座は、親子で参加できる講座を含め19の講座を開講しました。

参加者は、延べ400人を超え、親子で楽しく作品作りや貴重な体験をし、夏休みの良い思い出づくりになりました。その一部を紹介いたします。

●作ってあそぼう

毎年子どもたちに大人気の講座で今年も2回実施しました。自然の物を利用した、昔ながらの竹ぼっくりや竹笛、そしてエコクラフトひものカゴ作りなど子どもたちも初めて使う道具に気を付けながらチャレンジ！2時間かけて全員完成し、出来上がったときは、みんなうれしさいっぱいでした。今回は中学生と高校生の「ジュニア。リーダー」の皆さんが参加し、小学生の面倒を見られる場面もありました。

●ロープワーク教室

ロープや身近にある物(シャツ、棒など)を使って簡単にできる搬送用担架づくりや、消火器の使い

- 申込み・問い合わせ先Ⅱ中央公民館 ☎72-11846

方、高い所から避難できるロープの結び方など、親子で防災に役に立つ体験学習をしました。



●体験学習(ジュニアができるまでを体験しよう)
宮崎果汁(株)さんにお世話になり、ジュニアができるまでの工程を詳しく説明して頂きました。グアバの実をちぎり、できたジュースを飲ませていただくなど、体験を通して食育を学ぶよい機会になりました。

●木の実でおもしろい顔をつくらう
桜の木をベースに、木の実を10種類以上使ってかわい顔ができました。ただ作るだけでなく、木の実に何と考えるなど、身の回りの自然の事も知りました。

●大きい絵を描こう

ポスター大の画用紙いっぱい大好きなペットや、自分の住んでみた夢の町を描きました。いつもは描いたことのない画用紙の広さにみんな悪戦苦闘しましたが、思い思いの作品が出来上がりました。

●手話教室

ほとんどの子どもたちが手話は初

めてで、目をキラキラと輝かせながら体験していました。初めての体験でしたがすぐに覚え、自分の名前をみんなの前で披露したり、ゲームや歌に合わせて手話をしたりするなどとても楽しい時間を過ごしました。

来年も新しい講座を企画いたしますので、ぜひ「夏休みチャレンジ講座」にご参加ください。



夏休みいきいきスポーツランド

夏休み期間中に串間市民総合体育

館を会場に4回開催し、小学校低学年を中心に、約30人が参加しました。種目は、キッズサッカー、フライングディスクなどです。フライングディスクでは、基本的な投げ方を学んだあと、ゲームなどにもチャレンジしました。またミニテニスでは、ボールを思った方向に打ち返すのに悪戦苦闘していました。

いたちみるかい！ くしまんふれあい スポーツフェスタ2011

10月10日(月)、串間市営球場を会場に、本年度もスポーツフェスタを開催いたします。今回はだれでも気軽に始めることができ、楽しめる

「話し相手ボランティア」

串間市「話し相手ボランティア」連絡会は、在宅高齢者や独居老人、障がい者の方や悩みを持つ若者などのお話を聞き、悩みの解決の足掛かりにな

ればどの思いから活動しています。現在、20人の会員が市内で活動していますが、市内全域で活動するにはまだまだ会員が不足しています。そこで、一緒に活動する会員を募集しています。新入会員には先輩が基本から指導しますので、心配はいりません。意欲のある方の応募をお待ちしています。また、悩みをお持ちの方の相談をいつでもお待ちしております。ぜひ一度相談してみてください。

- 問い合わせ先Ⅱ串間市「話し相手ボランティア」連絡会代表古川啓之 ☎72-6198
- 熊谷了さんが演奏するフルートリサイタル
熊谷了さんが演奏するフルートリサイタルを開催します。昇高やよいさをピアノ伴奏に迎え、4曲を演奏します。西洋の古典音楽(クラシック)と日本の歌曲をお楽しみください。
- 演目

- ・ヴィンチ ソナタ二長調
- ・モーツァルト ソナタ変口長調
- ・幸田延 ソナタ二短調
- ・ライネツケ 協奏曲二長調
- 日時Ⅱ10月16日(日)午後2時開演
- 入場料Ⅱ800円
- 場所Ⅱ文化会館小ホール
- 後援Ⅱ教育委員会
- 問い合わせ先Ⅱ串間市文化会館 ☎72-6333 または熊谷了 ☎72-7344まで

後期公民館講座募集

8月1日号でご案内しました後期公民館講座ですが、各講座におきまして募集定員に余裕がありますのでご参加ください。

- 期間Ⅱ10月～平成24年2月
- 申込締切Ⅱ10月20日(木)
- 内容Ⅱ8月1日号の広報紙参照
- 問い合わせ先Ⅱ中央公民館 ☎72-11846

8月7日に宮崎市で開催された第31回宮日杯詩吟コンクール。幼年の部で串間保育園と組に通う武田和叶ちゃん(5)と加藤美里ちゃん(6)がそれぞれ、第2位に

あたる『宮日吟士』と『入賞』に輝きました。

同コンクール幼年の部は10歳以下が対象で、参加者中2人は最年少。朱熹の漢詩『遇成』を完璧かつのびやかに吟

写真左から武田和叶ちゃん、木下信子さん、加藤美里ちゃん。賞状とトロフィーとともに。



串間保育園

詩吟コンクールで表彰

最年少の参加で『宮日吟士』と『入賞』に輝きました。

じました。大人でさえ一言一句違わずに誦するのが難しい漢詩。聴衆を前に舞台上に立てば、なおのことです。

ところが2人は「全然緊張しなかった」(美里ちゃん)、「楽しかった」(和叶ちゃん)と当日を振り返ります。

2人が詩吟に出会ったのは、ともに通う串間保育園。同園では、10年以上前から詩吟に親しむ時間を設けています。教えているのは、福島・

上町地区の木下信子さん(日本詩吟学院岳風会認可団体・岳峯会串間支部)。木下さん自身も同コンクールに参加。年齢別7部門中、最高点を獲得した『最優秀吟士』に輝き、師弟そろって表彰の快挙となりました。

今回、2人に参加を勧めた木下さんは、その理由を「音程がしっかりしていて、声量が豊か」と話します。

「好きこそ物の上手なれ」のごとく、素質はもろろん、何より詩吟が大好きな2人。今後の活躍が楽しみです。

Health Knowledge 健康マメちしき

尿管結石も生活習慣病

4月より赴任してまいりました串間市民病院泌尿器科押川英央です。宮崎市出身です。よろしくお願ひ致します。

尿管結石って？

腎臓から尿管、膀胱、尿道に至る尿の通り道、いわゆる尿路に石ができる病気です。尿管に結石ができた場合は尿管結石と言われます。石ができてスムーズと流れ落ちていけばさほど問題にはなりません。症状が出た場合は背部の違和感や血尿以外に、尿管で結石が動く刺激が走り、背部痛、脇腹痛、下腹部痛と石が下がるに従って痛むところが変化していきます。

どれくらいの人がかかるのでしょうか？

2005年に行われた全国調査によると、生涯のうち尿路結石を発症する人の割合は男性15%、女性7%で、男性7名に1人、女性15名に1人が一生に一度は尿路結石を発症することになります。また、尿管結石が一度できた人はおよそ2人に1人が5年以内に再発し、再発患者のおよそ半分は頻りに再発するといわれています。一度でも尿管結石ができた方

は、結石再発の予防ということを考えなくてはなりません。

結石予防と生活習慣の関係

近年、高血圧や虚血性心疾患、糖尿病と同じように尿管結石も生活習慣病であるといわれるようになってきました。また、肥満など生活習慣病がある人は尿管結石を合併しやすいという報告もあります。

以上から結石の発生や再発を予防するためには、日々の生活習慣の見直しが大切だと考えられています。以下に具体的な結石予防方法について述べてみました。

① 十分な水分摂取

尿管結石形成の危険度は、尿量が1日1,000ml以下で増加し、2,000ml以上で低下するといわれているため、水分は1日2,000ml以上摂取することが目標となります。実際には、1日に2,000ml以上の水分を摂取することは難しいので、水分はこまめに少しずつでも補給することが重要です(心疾患などで通院中の方は飲水量など主治医の先生にご確認ください)。

② バランスの良い食生活を

食事についてはカロリーや脂肪を控えてバランスよく摂取するようにしましょう。結石のほとんどはシュウ酸カルシウ

【補足】

この話のお姫さまについては、2説あります。1説は第43代元明天皇の皇女説、もう1説は第57代陽成天皇の第1皇女説。この2説には170年ほどの時代の開きがありますが、流刑の先は隠岐の国(現在の島根県)であることや話あらずじなどは一致しています。

(参考文献)『日向の伝説』著/鈴木健一郎、『串間の民話と史談』著/隈元虎太郎

◎語り部
市木・石波出身
冠地富士男さん



市木・八ヶ谷地区にある岩折神社は、安産の神として古くから知られています。境内には名のとおり、2つに割れた巨石が祭られています。

昔、ある高貴な身分のお姫さまが流刑に遭い、流れ着いたのが石波海岸でした。お姫さまは妊娠しており、産気づきました。あまりの痛みには耐えかね、大きな岩に抱きついたところ2つに割れ、子どもを無事出産したと言われています。

以来、その岩は安産の神と崇められ、岩を砕いて粉にして飲めば安産になるとして、近隣地域の人びとが祈願に訪れています。

くしま探訪

串間市の民話と伝承



ム結石で、尿の中にカルシウムとシュウ酸が増えすぎて結合し、それが腎臓で結晶化して結石に成長したものです。この種の結石の発生・再発には尿中のシュウ酸のコントロールが重要です。

シュウ酸の多い食品(ホウレンソウやたけのこ、紅茶、チョコレートなど)の摂取を控えるということも重要ですが、結石予防のためには、意外ですがカルシウムをしっかり取るようにしましょう。

シュウ酸とカルシウムは腸の中で結合し、便として排泄され、尿中へのシュウ酸の排泄を抑制してくれます。また、脂肪を多くとると吸収されなかった脂肪酸が腸内でカルシウムと結合し、シュウ酸と結合すべきカルシウムが減少してしまいます。このため、尿中に排出されるシュウ酸が増えてしまいます。脂肪の摂取は減らすようにしましょう。夕食中心の食生活や就寝間近の夕食摂取は結石を増加させる傾向があるといわれているので、朝夕食のバランスをとり、夕食は就寝3~4時間前に取るようにしましょう。という具合に結石の予防をすれば、ダイエットにもつながりそうですね。



著：串間市民病院 泌尿器科 医師 押川 英央

Yoshihisa Oshikawa

Kushima Library

http://www.kushima-lib.jp/



光あれ 馳星周著



いとみち 越谷オサム著

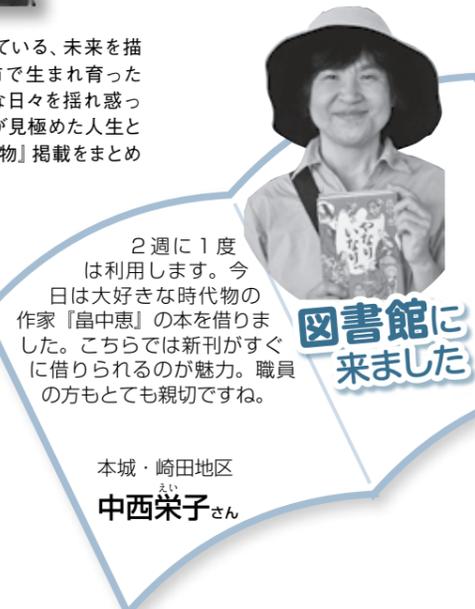


10月のテーマ展 「横溝正史&ダシル・ハメット特集」

原発に支えられている、未来を描けない地方都市で生まれ育った男。窒息しそうな日々を揺れ惑った挙げ句に、男が見極めた人生とは？『オール讀物』掲載をまとめて単行本化。

ちっこくて泣き虫で、濃厚すぎる津軽弁の相馬いと。変わりたいと思って始めたアルバイト先は「津軽メイド珈琲店」。日本代表クラスのドジ娘・いととの進化が全速力で始まる！

没後30年を迎える横溝正史と没後50年を迎えたダシル・ハメットを特集。金田一耕助シリーズで有名な横溝正史とハードボイルド・スタイルを確立したハメット。2つの偉大な才能をご紹介します。



図書館にきました

2週に1度は利用します。今日は大好きな時代物の作家『島中恵』の本を借りました。こちらでは新刊がすぐに借りられるのが魅力。職員の方もとても親切ですね。

本城・崎田地区 中西栄子さん

- 夏生) 東京観光 (中島京子) 星火瞬く (葉室麟) 神君家康の密書 (加藤廣) 水底フェスタ (辻村深月) 漁港の肉子ちゃん (西加奈子) ●問い合わせ先=串間市立図書館 ☎72-1177 ●開館=午前10時~午後6時 ●休館日=毎週月曜日

- ニキの屈辱 (山崎ナオコーラ) やなりいなり (島中恵) 恋かたみ (諸田令子) 大江戸釣客伝 (夢枕獯) 介護退職 (楡周平) アイドルワイルド (花村萬月) マスカレード・ホテル (東野圭吾) 仇討ちの客 (澤田ふじ子) 峠うどん物語 (重松清) 硝子の鳥 (新堂冬樹) 慈雨の音 (宮本輝) 緑の毒 (桐野)

■交流員レポート/第8代国際交流員ジュリアンの日本体験記

東京2日目。いよいよサマソニです！二日酔いを抱えながら電車に。興奮が分刻みに増す中やっと到着しました。音楽が鳴り響く真夏日！人の多さに圧倒されながらマリンスタジアムへ直行しました。最近好きになったイギリスの新星「We Are Robots」を聞きながら体を揺らします。最高!! 真夏の東京はとにかく暑いです。1時間ほど立ち見をしていただけでもう汗だく。日差しも強いのでこれは思ったよりハードな、1日になりそう。ライブが終わって早速水分補給。水とビールを購入したもののビールだけ飲んで満足しちゃいました。ここから先はひたすら移動とライブの繰り返しです。「Death from above 1979」をハシコした後、休憩。次は自分の最大の目当て「The Strokes」。始まると同時に一緒に見ていた人たちのことすら忘れ、前列に向かって猛フッシュ！飛び跳ね、必死に踊り、大声で歌いながらすべての力を使いました。最後の曲と共に火花が上がった瞬間は全身鳥肌。最高のライブでした！



サマソニへようこそ

今月の表現 This month's expression 〇〇が痛い 〇〇are sore. 足が痛い My legs are sore.

完全燃焼しましたが、まだ午後11時前。今日は朝の5時までライブが続くのです。頭からつま先まで汗でびしょりだったのでトイレでリフレッシュ！Tシャツを洗い、水を頭からかぶり次々ライプへ出発です。足の痛さなど忘れて踊りました。 朝の7時半、完全に燃え尽きて足を引きすりながら浅草の町を歩いている姿がありました。宿に戻り就寝。今日もまたサマソニが待っているのです。 サマソニの2日目や東京での「きたなトラン」巡りなど書ききれない事がたくさんあるので興味のある方は気軽に話しかけてください！

年金

出張年金相談の予約受付開始

10月から出張年金相談の待ち時間短縮のため予約制を始めます。 ●予約受付 平日午前8時半~午後5時15分まで ※相談日の1カ月前から予約可。 ※直前の予約はご希望に添えない場合があります。予約時には基礎年

- 金番号、住所、氏名、生年月日、相談したい内容をお伝えください。 ●予約先 都城年金事務所 ☎0986-2312571

お気軽に年金の相談を

年金に関して分からない事があれば、出張年金相談をご利用ください。 ●日程 毎月第1木曜日 10月6日、11月10日(第2木曜日)、12月1日 平成24年1月5日・2月2日・3月1日

●会場

- 10月まで 市役所3階大会議室 11月から 市役所1階市民相談室 ●時間 午前10時から午後2時40分まで

●持参するもの

- 事前に都城年金事務所への電話確認をお勧めします。 ●年金手帳、年金証書など ◆依頼状(本人以外の方が代理相談する場合) ※依頼状は、便せんなどに①代理人の氏名・住所・本人との関係②依

頼する方(本人)の基礎年金番号・氏名・住所・生年月日 ③依頼する内容を記入、押印してください。 ※この場合、代理の方の身分確認(免許証・保険証など)をします。 ※依頼状は市民生活課年金窓口にもあります。 ●問い合わせ先 市民生活課市民係 ☎内線225・226、都城年金事務所 ☎0986-2312571

不動産の公売会

串間市は県および他の市町村と合同で、滞納処分により差し押さえた不動産の公売会を開催します。公売不動産を買い受けた方はぜひ参加してください。

公売期日および場所

- 公売期日 11月9日(水) ●公売および開札場所 宮崎市旭1

売却決定期日および場所

- 13-6宮崎県庁7号館744号 ●入札時間 午後1時~2時まで ●開札時間 午後2時1分 ※入札参加には公売保証金を現金で納付する必要があります。 ●売却決定期日 11月16日(水) 午後1時 ●売却決定の場所 串間市役所税務課 ●代金の納付期限 11月16日(水) 午後2時

※買受代金から公売保証金を差引いた金額を納付する必要があります。 ※この公売物件は消費税の非課税財産ですので、入札価額をもって売却価格とします。 ※買受人の資格などは、国税徴収法の規定により一部制限がありますので、事前に収納係までご確認ください。詳細についてはお問い合わせください。

●問い合わせ先 税務課収納係 ☎内線214、215、218

●串間市の公売物件概要

公売公告番号	第66号	第67号
売却区分番号	市串-1	市串-2
地目	畑	宅地
財産所在地	串間市大字奈留字猪之槌3518番1	串間市大字西方字下郡本5462番1
地積	3,499㎡	446.28㎡
見積価額	924,000円	4,362,000円
公売保証金	100,000円	450,000円

お知らせのページ

市役所の代表電話 ☎0987-72-1111

お知らせ

第16回串間市美術展

第16回串間市美術展を開催します。芸術の秋まただ中、芸術鑑賞はいかがですか。書道、写真、絵画のすばらしい作品を展示いたします。串間市、日南市在住の方、串間市出身の方の作品です。ぜひお友だち、ご近所お誘いの上ご来場ください。

◎期間= 11月17日(木)～23日(水) 午前9時～午後6時

※21日(月)は休館日、23日は午後5時まで

◎会場=文化会館小ホール

◎表彰式= 11月20日(日) 午前10時

◎問い合わせ先=串間市美術展運営委員会事務局(教育委員会事務局文化係内) ☎72-6511

高齢者インフルエンザ予防接種

◎対象年齢=満65歳以上の方、および60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓または呼吸器機能に日常生活が極度に制限される障がいがあり、身体障害者手帳1級で予防接種を希望される方

◎実施期間= 10月15日(土)～平成24年1月31日(火)

◎実施医療機関=南那珂指定医療機関(詳細はお問い合わせください)

◎接種回数=1回

◎料金=1,200円

◎持参物=保険証、健康手帳(必ず必要です)、障害者手帳(該当者は各医療機関でコピーをとらせていただきます)、生活保護証明書(該当者のみ)

※健康手帳をお持ちでない方は福祉保健課健康増進係で発行しています。

※生活保護証明書は事前に本人または家族が福祉保健課自立支援係にて交付を受けて持参してください。

対象年齢外の方については任意接種となりますので、各医療機関にお問い合わせください。また、普段からの予防が一番大切です。外から帰ったら手洗い、うがいをする。また十分な栄養や休息をとり、部屋の換気などに留意しインフルエンザの予防に心掛けましょう。

◎問い合わせ先=福祉保健課子育て支援係 ☎72-0333(内線503)

第41回食品衛生推進大会

11月9日(水) 正午から南郷ハートフルセンターにて開催します。

◎内容

①アトラクション(泰平踊、民謡) 正午開始

②式典(表彰等) 午後1時開始

③特別講演会(中村文昭) 午後2時半開始、演題「お金でなく、人のご縁でっかく生きる」

◎申込方法=入場無料、ただし、整理券が必要です。

◎問い合わせ先=日南串間地区食品衛生協会事務局 ☎23-0301

家畜伝染病防疫のため消毒薬を配布します

串間市では、口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の防疫のため、串間市内の畜産農家に対し、消毒薬などの配布を行っています。畜産農家以外の市民の方において、自宅などに山羊、イノシシ、鶏などを飼っており、伝染病防疫のための消毒薬などが

必要な方は、市役所農林水産課に連絡をして取りに来てください。伝染病進入防止にご協力をお願いします。

※消毒剤を入れる容器として、500mlのペットボトルなど(容器の内側が乾燥しているもの)を持参してください。

◎問い合わせ先=農林水産課農畜産係 ☎内線423

串間市戦没者合同追悼式

戦没者の追悼とともに、平和の尊さを願い合同追悼式を開催しますので、一般の方もご参列いただきますようご案内します。

◎日時= 10月8日(土) 午前10時～11時(開場受付9時～)

◎会場=文化会館大ホール

◎対象=戦没者遺族・戦災者遺族 および一般の方

◎問い合わせ先=福祉保健課自立支援係 ☎72-0333(内線510)

串間情報ガイド掲載店募集

民間団体の事業としては県内唯一、串間発のガイドブックの発刊に向け、掲載店を募集中です。商工会議所後援の下、幅広い業種、商店に募集要項を送付しています。未送付のお店、事業所で掲載希望がありましたらご連絡ください。

※無料広報枠と有料広報枠があります。資料をお送りしますのでお問い合わせください。

◎締切= 10月20日まで

◎問い合わせ先=串間情報ガイド編集委員会 ☎090-1514-2351(昼)、☎090-9059-5473(夜)

笑いの男女共同参画講演会

男女共同参画社会づくりをテーマに講演会を開催します。講師は全国素人落語講演会で「最優秀賞」の受賞歴がある矢野大和さんです。どなたでも参加できます。ぜひ会場で大笑いしてください。

◎日時= 10月14日(金) 午後2時～3時半

◎会場=串間市総合保健福祉センター(2階) 研修室

◎演題=笑って元気～変わってしまった女、変わりたくない男

◎入場料=無料

◎問い合わせ先=総合政策課協働推進係 ☎内線381

人権について考えよう

県民の皆さんが気軽に参加し、体験し、交流しながら、人権問題への理解と関心を深め、人権の大切さについて考えていただくイベントである「みんなの人権! 思いやり交流プラザ2011」を開催します。本県出身の歌手米良美一さんによる人権に関する講演会(10月23日開催)や、映画上映、人権問題に取り組むNPO法人などの活動紹介といったイベントを、10月1日(土)から10月23日(日)までの間に、宮崎市内の各会場において実施します。ご家族・友人とお誘い合わせの上、ご来場ください。

◎問い合わせ先=宮崎県人権啓発推進協議会(宮崎県人権同和対策課内) ☎0985-32-4469

防災訓練を実施します

10月9日(日) 午前10時半、都井立宇津港において県防災救急ヘリコプターと宮崎海上保安部ヘリコプターおよび巡視船ならびに串間警察署などの参加の下、防災訓練を実施します。内容は、交通途絶により孤立した都井地区の住民をヘリコプターと巡視船で救出するものです。併せて、海に転落した人をヘリコプターで吊上げて救出する訓練も行います。訓練終了後にはヘリコプターの展示も行いますので、多数の方の見学をお待ちしています。なお、緊急要請が入った場合はヘリなどの訓練は中止になります。

◎問い合わせ先=総務課危機管理係 ☎内線316

仕事と家庭の両立を

10月は仕事と家庭を考える月間です。仕事と家庭の両立について事業主や労働者、県民の皆さんの理解を深めるために周知、啓発活動を実施します。

◎問い合わせ先=宮崎県労働政策課 ☎0985-26-7106

高齢者就労の理解を深めよう

10月は高齢者雇用支援月間です。少子高齢化が進行する中、活力ある経済社会を維持していくためには、高齢者の皆さんの社会参加がぜひとも必要であり、働く意欲と能力のある高齢者が社会で活躍できる雇用環境を築いていくことが必要です。

月間に合わせ、高齢者の就労支援について、事業主や労働者、県民の皆さんの理解を深めるために周知、啓発活動を実施します。

◎問い合わせ先=宮崎県労働政策課地域雇用対策室 ☎0985-26-7105

JR日南線が運休します

11月9日(水) 午前10時から午後3時にかけてJR日南線南郷駅～志布志間において、路線修繕工事を実施します。

◎運休する列車

・下り=1935D(南郷駅12時11分発～志布志駅午後1時9分着)、1937D(南郷駅午後1時49分発～志布志駅午後2時47分着)

・上り=1940D(志布志駅午前11時34分発～南郷駅12時36分着)、1942D(志布志駅午後1時44分発～南郷駅午後2時41分着)

募集

海幸・山幸ツアー募集中

都井岬でマグロ1本を食べつく

し、イルカランドでショーを見物する「海幸・山幸で行く日帰りツアー」を開催します。

◎実施日= 10月21、28日(金)

◎時間= 午前8時宮崎駅出発

◎料金= 大人7,800円

◎定員= 51人(添乗員同行)

※最少催行30人(定員になり次第締め切ります)

※宮崎駅からの出発のため乗降車駅についてご注意ください。また詳細についてはお問い合わせください。

◎問い合わせ先= JR九州旅行宮崎支店 ☎0985-24-2626

いのちの写真を募集します

串間市健康都市づくり推進協議会・こころの部会は「いのち」「生」をテーマにしたスリーヘルスクしま「いのち」フォトコンテストを開催します。そこでテーマに沿った写真を募集します。「人物」「動物」「風景」などジャンルは問いません。

◎出品規格= プリントサイズは四つ切(254×305)サイズまで。デジタルデータでの応募も可能です。ただし合成および組写真は不可とします。

◎出品点数= 1人3点まで(額入りまたはパネルにしたもの)

◎審査日時および審査方法= 11月3日(木) 市民秋まつり会場健康福祉コーナーに展示。一般投票による審査。

◎表彰内容= ベスト「いのち」大賞、特別賞などを広報くしまで表彰。参加記念品も用意。

◎締切= 10月21日(金) 消印有効

◎申込・問い合わせ先= 総合保健福祉センター福祉保健課健康増進係 ☎888-0001 串間市大字西方9365-8 ☎72-0333 E-mail アドレス zoushin@city.kushima.lg.jp

お願い お知らせのページに掲載を希望するかたは、希望する発行日の20日前までには情報政策係にお送りください。



このページは読者の皆さんからの
声にふれあう場です。
いろいろな声をお寄せください。

久しぶりの投稿です

●福岡市・松本カオリさん
暑がかえってきびしい
立秋とは名ばかりの暑
さの中、平成23年8月20日
(土) 志布志湾大黒リゾート
ホテルにて、昭和32年大東中
学校卒業生同窓会が開催され
ました。

卒業生220名のうち、72
名の皆さんが集まりました。
幹事代表(井上藤雄さん)を
はじめ串間発起人、役員方々
皆さまのご協力のもとで盛大
に盛り上がりました。
恩師黒木美夜子先生をはじめ
皆さんと囲みて数々の思い
出話に花が咲き唄う人、踊る
人(山本さん、松本)、磯物
料理を堪能しながら楽しい同

窓会を過ごさせていただき、
串間発起人皆さまに深く感謝
とお礼を申し上げます。
先生囲みて、大東中学校校
歌を皆さんで合唱したり
『ここ大東の学舎に
三年の月日重ねて
秋さわやかに風かおり
龍口山の山のかげ
青空高く』
花の同窓会(作詞岩本勝さん)
『龍口山をいつも見て
菜の花摘みし通った道
あれから何年経ったやら
会えばやっぱり子供に戻る
あの時あの日
手を取り合って
思い出話華が咲く
華が咲く』
一泊して朝食は志布志湾を
眺めながらまさにリゾート気分

串間までおいでいただいた。
このとき、わたしと串間出
身の矢野さんは乗務員として
乗務した。串間駅で下車され
た皇后陛下のシルバークレイ
の髪的美しかったこと。昨
日のことのように思い出す。
大東・榎原間は急勾配の難
所だった。貨物列車、重量制
限いっぱいひかされ空転で何
回も停車し、四苦八苦したこ
ともある。日南線の思い出は
尽きない。

最近、海幸山幸号の評判も
良いし、志布志線・大隈線は
すでになく、地域住民の足と
して、また県南観光の足とし
て、ますますの発展を祈って
やまない。
イルカランドに近いうちに
行きたいと思う。

丸山さん、お便りありがと
うございます。串間に居を置
かれたことがないにもかかわ
らず、串間での思い出がたく
さんおありなのですね。こう
して思いを綴ってください、
大変うれしく思います。
古きよき時代とはよく言
いますが、このような当時は

情報をお寄せください

●宮崎市・鈴木眞一郎さん
突然、手紙を差し上げる失
礼、お許しください。

小生、昭和22年以降、宮崎
市に居住していますが、父・
多聞は終戦前後、福島町助役
(山下町長時代)でした。
写真は昭和19年11月10日、
23れん隊(当時、西部17部隊)
への入営前日のものです。福
島町出身の入営者一同で撮影
しました。一夜だけの交わり
でしたので、名前は2、3人
しか覚えていません。広報紙
などでほかの3人の家族の方
でも分かりましたら幸いです。
最近、テレビなどで戦中の
ことがよく話題になりますの
で、筆をとった次第です。

【補足】

・23れん隊は、現・陸上自衛
隊都城駐屯地。
・原礼一さんは昭和21年に復
員後、串間市の消防長を務
めていた。

分。潮風受けて心地よく満喫
していると、風がほほに「い
つまでも健康でまた来てね」
とささやいてくれているよう
でした。東の空に太陽が昇り、
みんなそれぞれまた会おうね
さようなら。会う時は心うれ
しいけど、別れて悲しいね。
と思うわたしです。

久々の投稿ありがとうございます。
同窓会、とても楽し
かった様子…。にぎわいの
情景が目につかびます。多感
な時期を過ごした友人との再
会は、特別な何かを感じるも
のがあるのかもしれないね。
松本さんのお便りからは、
串間を本当に愛してくださっ
ているお気持ちがあひしひしと
伝わってきました。帰郷され
た折は、ぜひ、広報係へも足
をお運びください。
心からお待ちしています。

楽しみに待っています

●津曲博子さん
報くしまを楽しみに
待っています。

①7月号は『福高の伝統と実
績』。わたしも4人の子ど

もを福高に入学させ、今で
は4人全員が地元で家庭を
持ち頑張っています。これ
からもずっと親しまれる福
高であることを願っていま
す。

②生活の名人で紹介された
『谷口秀光さん』を兄さん
と呼んでいるわたしです。
いつもみんなに元気をあり
がとう。これからもお身体
大切に、炭焼きを続けられ
ることを祈ります。

③8月号『やり投げ80歳の部』
で日本新記録を塗り変えら
れた矢通幸子さん。本当に
頭が下がる思いです(くよ
くよばかりしないで、自
分もしっかりせねば)。

④『23年度春の叙勲』勲章が
贈られた4人の方々に心よ
りお祝い申し上げます。ご
苦労さまでございました。
イルカランド、今一番にぎ
わっていることでしょう。
わたしたちも孫と一緒に
行ってみたいです。

⑤『医療講座』
超音波検査でこんなにも
お腹のことがわかることが
できました。ひどくなる

前に、早めに対応すれば
いいと勉強になりました。
ありがとうございました。

津曲さん、丁寧なるご感想
をありがとうございます。
こんなにも広報を熱心にお
読みいただけるなんて、大変
光栄です。わたしたち広報担
当の心からの励みになりまし
た。わたしたちは、次号はど
んな話題を取り上げようか
…と頭を悩ませる毎日です
(笑)。

津曲さんのお便りで、こん
なにも広報紙を楽しみに待っ
ていてくださる方がいるのだ
と思うと、『悩み』が『やり
がい』に思えてきました。しっ
かりしたものを作らなくては
ならない、と身のひきしまる
思いです。津曲さん、元気を
いただき、ありがとうございます。

ますますの発展を祈る

●三股町・丸山登志也さん
昭和47年、ひなもり台の
植樹祭に行幸された両
陛下。
お召し列車で宮崎を経由、

メッセージ・写真投稿コーナー

お誕生のお祝いや、感謝の気持ちをメッセージにして贈りませんか。また、
あなたが撮影した写真(人・風景・ペットなんでも可)もぜひ、お送りください。



(福岡市・松本カオリさん撮影)
大東・市ノ瀬3区からの龍口山の風景。
左は大東紅いも畑ですね。昔な
んともなかった龍口山。今はふるさ
との山は変わらず大好きです。



お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがある
ので、すべての投稿を掲載することができ
ないことがあります。あらかじめご了承ください)。

- ①名前(ペンネーム可) ②連絡先
③コメントを必ず添えてください。
◎Eメールアドレス
info@city.kushima.lg.jp



お便りお待ち
しています。

◎伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもあ
りがとう。たくさんたくさ
ん長生きして、一緒に遊ん
でね。

串間市・アビ

◎久志尚太郎
夢の田舎暮らし



上段=市木の十五夜 下段=感動自給体験「楽農楽食プロジェクト」!

串 間のおいちゃんやおばちゃんが僕はとても大好きです。伝統的な火祭りや十五夜祭、地域のさまざまな行事などで垣間見る巧みな「技」に魅了されっぱなし。皆さん、正に「暮らしの達人」で、学び受け継ぐべき、生きる知恵や技術、そして大切な思い出や昔話をたくさん知っています。地域のおいちゃん、おばちゃんと話すと、求めている「豊かな暮らし」のヒントがたくさん詰まっていることに気がきました。正に気分は、温故知新!!です。

4年前、東京から転勤で宮崎に移り住むことに。東京の生活を離れて自然に囲まれて暮らしたいと思っていた矢先の宮崎転勤でした。正に願ったり叶ったり。宮崎をいろいろと知る中で、自分好みのまるで海外の隠れたリゾート地のような美しい場所だなぁと感動した土地、それが串間市「市木地区」です。特に夫婦浦を過ぎて、海岸線から築島を左手に、目の前に幸島そして石波海岸の美しさを目にしたときの感動は今でも忘れられません。こんな美しい土地で生活してみたい! 子育てしてみたい! そんな思いと感動が忘れられず同地区に、脱サラを念頭に妻と出産の時期にあわせて1年半前に移住。子どもを育てるにはもってこいの自然環境と自分たちらしい暮らしが実践出来る場所を求めてのことです。

念願の田舎暮らしは、都会の生活では考えられないほど、

地域との交流が盛んでした。おばちゃんから果物を頂ければ、加工品にしてお返し。おいちゃんからお野菜を頂ければ、料理をしてお返し。妻の北海道の実家からお豆が届いたのでお隣さんにおすそ分け。すると北海道のお豆が串間の豚のお肉になって戻ってきました。妻も僕も北海道の両親も大喜びです。都会の生活では考えられないぐらい、地域との密接な交流がすごくありがたく楽しいのです。いつもお返しが仕切れないほど頂くことが多く、感謝の気持ちでいっぱいです。

僕の中では理想の楽園とも思える同地区も、実際に暮らすとさまざまな問題がありました。50%近い串間で随一の高齢化率、市木の主産業の農業の販路や後継者不足、買い物などの不便の悪さなど問題は多岐に渡ります。その地域の問題を少しでも解決できるよう、そしてお世話になっているおいちゃんやおばちゃんに少しでも恩返しできるよう、市木や串間の方々と一緒に立ち上げた会社が、NPO法人 Rainbow Tree です。高度成長期は「都会へ」の時代だったかもしれませんが、しかしこの激動の10年でたくさんの価値観が変わり、今、地方が注目されていると感じています。心の豊かさや、人と人との繋がり、昔から伝わるたくさんの知恵や文化。大切な物がここ串間には多く残っています。そしてそのような昔から伝わるものが僕には今一番大切なものを感じられるのです。

想
随想



Profile

くししょうたろう (27歳)

16歳でアメリカの高校を卒業。旅が大好きで2年間かけて25カ国をバックパック一つでまわる。外資系コンピューターメーカーに在籍時に宮崎へ転勤。これが人生の転機になり、現在は市木地区でNPO法人Rainbow Treeを立ち上げ、田舎暮らしを満喫中。

イベントのお知らせ

観光「とび魚すくい」申込受付中!

◎期間=10月31日まで *ただ今受付中
◎時間=午後7時半~9時(予定)
◎料金=10,000円(1隻チャーター、1~5人まで)
*先着400人は乗船料金半額が補助されるモニター事業実施中。詳しくはお問い合わせください。

伊勢海老まつりのお知らせ

9月の伊勢海老解禁に合わせ、『伊勢海老まつり』を開催します。
◎期間=11月30日まで
■伊勢海老会席プラン 7,500円【税込・要予約】
~ブリッリの伊勢海老と新鮮な魚介類がたっぷり~
◎内容=先付け、椀、お造り、焼き物、替り皿、揚げ物、汁物、ご飯、香の物、果物
■伊勢海老定食プラン 3,500円【税込】
~伊勢海老のおいしさを満喫!~



〒888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280
■営業時間: 午前10時~午後10時 ■定休日: 毎月第3水曜日

◎内容=先付け、お造り、汁物、ご飯、香の物、果物
■おみやげ・贈答用にお持ち帰りや発送も承ります。

「風呂の日」好評開催中

※毎月第1・第3日曜日開催(10月は2日、16日)

休館日のお知らせ

休館日は10月19日(水)です。



伊勢海老懐石プラン



伊勢海老定食プラン

読者プレゼント
お便りをくださった方から抽選で、入浴券を10名様にプレゼント。
※大浴場をご利用の場合は、入湯税150円が必要です。露天風呂は入湯税は必要ありません。
応募締切は10月31日(月)当日消印有効です。

チャレンジ串間
いっちゃんが都井のみなさん



都井地区にある『いっちゃんが都井』(田中千登勢オーナー・サポートスタッフ3人)。串間商工会議所が地域活性化を目的に開店したチャレンジショップ3店舗のうちの1つです。同地区には商店がなく、地区住民唯一のよりどころ。スタッフは手製のチラシを近隣世帯に配布したり、店頭で鶏もも肉やうなぎの炭焼きを実演販売するなど、地域の皆さんに喜ばれています。「気軽にお茶を飲みに来てほしい」と田中さん。スタッフの笑顔のおもてなしに癒されに行きませんか。

市民憲章

- わたしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
 1. 健康で働くことに誇りをもち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
 1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。
- ◎市の木/そてつ ◎市の花/かなな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 20,060人(前年比-6)
男 9,208人 女 10,852人
世帯数 8,764世帯
(平成23年9月1日現在)

おたよりお待ちしております

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、医療講座に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使い下さい。

888-8555
串間市役所総合政策課
情報政策係 行

(No.896/2011.10)

◎ご氏名
フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所

電話 ()

2011年10月1日発行（毎月2回1日・15日発行）

発行／串間市役所

編集／総合政策課情報政策係

〒888-8555 宮崎県串間市大字西方5550番地

TEL 0987-72-1111 FAX 0987-72-6727

http://www.city.kushima.lg.jp/

Eメール：info@city.kushima.lg.jp

印刷／(株)志布志新生社印刷串間支店



夕暮れの風にそよぐパンパスグラス 9月12日、大東小学校前交差点にて撮影

「短歌」

串間短歌会選

一陣の風に舞い散る病葉か残り葉少なき初秋のさくら木
 鎮魂のひと際高き鉦の音一期で終わらぬ吾が夏のあり
 明けくればかなしむもの一念にこのうす青き夏を燃やせよ
 土用の日と小さくメッセージ添へられし病院食に心なごみぬ
 嵐去り雲払いたる青空に風涼やかに夏の賛歌あり

下中園…森 本 リ ツ
 堂 園…吉 田 良 子
 南今町…渡 邊 円
 上中園…鍋 倉 文 子
 西小路区…矢 野 笛 美

うた ごよみ

「俳句」

あさひ俳句会選

つくつくし半端呆けの虚勢かな
 昏れ迫る炎暑や明星極やかに
 露濡れの青菜採り来し朝餉かな
 些事一つ果たす安らぎ虫の秋
 引き際の言葉探しぬ秋扇

仲 町…原 里 歌
 上小路…本 田 ハズエ
 春 日…水 元 栄 子
 仲 町…木 島 幸 子
 上町一…又 木 順 子

*短歌、俳句の投稿は
 ■短歌 野辺 俊子さん (☎72-3300)
 ■俳句 本田 幾男さん (☎72-5280)